



有珠中学校・長和中学校 閉校



地域を担う 子どもたちの 未来を託し



3月で閉校する有珠中学校、長和
中学校の閉校式がありました。



両校とも昭和22年に開校し有珠中
は伊達第一中学校有珠分校として、
長和中は伊達第一中学校長流分校
として開校してから、それぞれ61
年の歴史に幕を閉じることとなり
ました。



（詳）（細）

学校教育課教育施設等適正配置担当
(第2庁舎 ☎23-3331内線502)
住んでみたいまちづくり課広報広聴係
(市役所2階 ☎23-3331内線238)





中込 生徒会長
長和中学校
(2年生)

葵さん



私が初めて長和中学校の閉校を知ったのは、小学校6年生の時でした。当時は他人事のように感じていましたが、今は大変寂しく感じています。

今年は何をするにも「長和中最後の」という肩書きがつき、多くの重圧が私たちにのしかかってきました。しかし、仲間と協力して困難を乗り越える中で、一人ひとりが大きく成長し、仲間とのかけがえのない絆をつくりあげることができました。

長和中学校で学び身につけたことをやたくさんの思い出を心に刻み、校舎をあとにします。

私たちを支え続けてくださった多くの方々に感謝の気持ちを伝えます。

今までありがとうございました。

4月からは光陵中学校へ・・・



諏訪野 翔 生徒会長
有珠中学校
(2年生)

太くん



有珠中に入学した2年前「この校舎で中学校生活が始まるんだ」という気持ちが湧いてきたことを思い出します。

運動会で全力を出し切ったことや中体連で仲間を応援したこと。苦手なテスト勉強、宿泊研修や学校祭、そんな思い出がいっぱいの有珠中学校での生活も終わり、4月からは光陵中学校での生活となります。小学校から一緒にいた仲間たちとはクラスが変わりますが新しい友だちをつくり、楽しい学校生活を過ごしていきたいと思います。

僕は、有珠中学校の生徒会長としてみんなの先頭に立っていますが、光陵中学校では副会長となります。慣れない部分もあると思いますが、頑張って自分の道を一步一步前進していきます。